

# 四国のコウモリ・香川のコウモリ

## ～2001年からの調査結果紹介～



テングコウモリ

(大川山で撮影)

四国で生息が確認されたコウモリは16種。多くの調査員の地道な調査活動によって、導き出された数字です。広範囲で継続的に確認されている種がいる一方、確認例が2例以下である種がいたり、県ごとに確認種数にばらつきがみられたりなど、情報量に差があります。本講演では、2003年4月1日より2025年5月31日までに得られた記録を整理して、四国地域そして香川県のコウモリの確認種および確認状況を紹介します。



ユビナガコウモリ

(満濃隧道で撮影)



日本大学農獣医学部卒 農学博士  
1967年 宮城県生まれ  
・日本大学で畜産学を学び、  
同大学院においてタヌキの生態研究により博士学位取得  
・アドベンチャーワールドでのシャチ、バンドウイルカ等の飼育、調教  
・女子栄養大学人間・動物学研究室嘱託助手  
・栃木県立博物館学芸嘱託員など勤務。  
2003年「NPO法人四国自然史科学研究センター」に勤務  
2004年 同センター長 就任  
2019年 高知県越知町立横倉山自然の森博物館学芸員として勤務

講師：谷地森 秀二



モモジロコウモリ

(野口ダム隧道で撮影)

開催  
日時

2026年1月24日（土）  
13:00～15:00

会場

ことなみ未来館1階 だいせんルーム  
(仲多度郡まんのう町中通838番地)

定員  
参加費

先着30名まで（事前申込み優先）  
無料

問合先

NPO法人みんなでつくる自然史博物館・香川  
電話：070-4073-0989  
E-mail：minnadetsukuru@lime.plala.or.jp